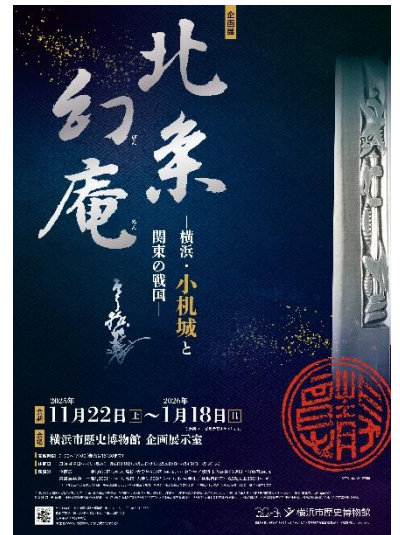


企画展「北条幻庵—横浜・小机城と関東の戦国—」
及び関連イベント開催のお知らせ

横浜市歴史博物館では、企画展「北条幻庵—横浜・小机城と関東の戦国—」を開催します。本展は、小机城発掘調査の成果や、様々な文献資料をもとに北条幻庵の生涯をたどりながら関東の戦国時代を紹介します。

展覧会概要

- 【会 期】 令和 7 年 11 月 22 日（土）～令和 8 年 1 月 18 日（日）
 【開館時間】 9 時～17 時（券売は 16 時 30 分まで）
 【休 館 日】 月曜日（ただし 11 月 24 日、1 月 12 日は開館）、11 月 25 日（火）、
 12 月 28 日（日）～1 月 4 日（日）、1 月 13 日（火）
 【会 場】 横浜市歴史博物館 企画展示室
 【主 催】 (公財) 横浜市ふるさと歴史財団
 【共 催】 横浜市教育委員会
 【特別 協力】 神奈川県立歴史博物館、小田原市、小田原市教育委員会、株式会社パスコ、(公財) 横浜市ふるさと歴史財団埋蔵文化財センター
 【後 援】 港北区、お城 expo2025
 【観 覧 料】 一般 1,000 円（800 円）、高校・大学生 800 円（640 円）、小・中学生/横浜市内在住 65 歳以上 300 円（240 円）※企画展示室のみ



【開催趣旨】

北条幻庵(宗哲)は、戦国大名北条氏の祖・伊勢宗瑞（北条早雲）の末子として 16 世紀初め頃に誕生し、北条五代の隆盛と共に生きた人物です。港北区の小机城跡は、この幻庵の甥・為昌の所領の一部を引き継ぎ分割して成立した小机領の支配拠点で、城主には幻庵の子息や養子、および幻庵が後見を務めた若者が就任していましたので、小机城や領域の成立には幻庵も深くかかわっていたと考えられます。

本展では横浜市による令和 3・4 年度の小机城発掘調査の成果や、幻庵および小机城主それぞれの文献資料をもとに、北条幻庵の生涯をたどりながら関東の戦国時代を紹介します。

関連イベント

講演会やギャラリートークなどの関連イベントを実施します。詳細は当館ホームページをご覧ください。

◆講演&ディスカッション「北条幻庵と戦国の城郭—小机城のこれからを考える—」

〔令和 7 年 12 月 13 日（土）、12 月 14 日（日）〕※事前申込制（抽選）

戦国大名・北条氏や関東の戦国城郭に造詣の深い研究者の方々をお招きしたシンポジウムを開催します。

◆講演会「幻庵宗哲と北条一門—一門の中心には幻庵がいた—」〔令和 8 年 1 月 11 日（日）〕

浅倉直美氏（駒澤大学）による講演会です。※事前申込制（先着）

◆特別協力講演会（全 2 回）〔①令和 7 年 12 月 7 日（日）・②令和 8 年 1 月 12 日（月祝）〕

梯弘人氏（本展特別協力・神奈川県立歴史博物館）による全 2 回の講演会です。※各回事前申込制（先着）

◆ギャラリートーク〔令和 7 年 11 月 29 日（土）・12 月 6 日（土）・12 月 20 日（土）・令和 8 年 1 月 10 日（土）・1 月 17 日（土）〕※事前申込不要、当館学芸員が展示をわかりやすく解説します。

◆ミニ展示〔企画展会期中〕

①小机城の発掘調査序章—戦国の城に挑んだ青春—、②わたしたちが観察したよ！小机小学校の考古遺物、③小机城をうつそう（プロジェクションマッピング体験）/ふかぼり！小机城（デジタルコンテンツ体験）

◆館外パネル展

①「お城 expo2025」（パシフィコ横浜ノース）〔12 月 20 日（土）、21 日（日）〕

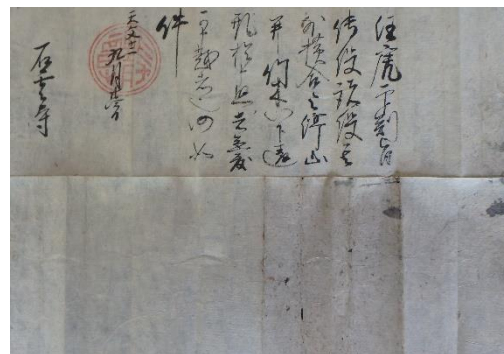
②JR 横浜線小机駅構内〔11 月上旬～1 月 18 日（日）（予定）〕

主な展示資料と見どころ

①北条幻庵や小机城主ゆかりの歴史資料が集結！

北条幻庵は、小田原城を拠点とした戦国大名・北条氏の初代、伊勢宗瑞(北条早雲)の四男です。16世紀初頭に誕生し、約80年の生涯を生きたと考えられており、北条氏の関東侵攻からその最盛期にいたるまでの、激動の戦国期を目撃した人物といえるでしょう。小机城の城主には、幻庵の子どもや養子、および幻庵が後見を務めた若者が就任しており、城や領域の成立には幻庵も深くかかわっていたと考えられます。長寿であったにも関わらず、これまで幻庵の生涯はあまり知られていませんでしたが、近年の研究で幻庵ゆかりの歴史資料が発掘され、その人物像が分かってきました。

本展では、最新の研究成果を踏まえ、様々な歴史資料をもとに幻庵の生涯をたどりながら、横浜の戦国時代に迫ります。



「北条幻庵印判状」

伊勢原市指定文化財 石雲寺蔵・伊勢原市教育委員会写真提供

※現存する幻庵の印判状では最古のもの

②小机城跡から発掘された出土資料

横浜市では、令和3年度・令和4年度にかけて小机城の発掘調査を実施しました。小机城の西曲輪(にしくるわ、現、本丸ひろば)の北側の空堀からは戦国時代と推定される壁面を検出し、北条氏の関東侵攻以前と思われるかわらけ(素焼きの皿)を発見しました。また西曲輪の東端部には現在は埋没している大規模な空堀が見つかり、堆積土から北条氏の入城後の早い時期に少しずつ埋まっていたことが分かりました。このほか陶磁器類や筭(こうがい)、銅銭など、当時の生活を物語る資料も確認されています。

本展では、文献資料だけでなく、こうした小机城跡の発掘調査成果からも中世城郭・小机城を紐解きます。



小机城跡から見つかった「かわらけ」

(公財)横浜市ふるさと歴史財団埋蔵文化財センター蔵・写真提供

③戦国好き・お城好き必見の企画が目白押し！

本展では、関連イベントとして様々な講演会を企画しています。講演会では、駒澤大学の浅倉直美氏や神奈川県立歴史博物館の梯弘人氏をお招きし、北条幻庵や北条氏について詳しく語っていただきます。また、12月13日(土)・14日(日)の2日間で行われる講演&ディスカッション「北条幻庵と戦国の城郭—小机城のこれからを考える—」では、北条幻庵に造詣の深い研究者や、戦国末期に激しい戦いの行われた城郭など、幻庵が生きた時代の関東各地の城郭調査を担当する研究者の方々から最新の研究成果についてお話いただきます。あわせて、小机城研究への期待や展望、これからの可能性について考えます。ぜひご参加ください。

一般公開に先立ち開催前日の11月21日(金)14時から報道関係者向けに内覧会を開催します。担当学芸員が展覧会の見どころをご案内いたします。詳しくは追ってお知らせいたします。

